

倫理委員会議事録

日時 平成 29 年 12 月 20 日 (水)
委員 副院長、統括診療部長、事務部長、看護部長、薬剤科長
指宿養護学校校長、弁護士

課題① HCV 経口抗ウイルス薬による発癌抑制効果の検証について

(申請者) 消化器内科医師 大重 彰彦

研究概要 HCV 選択的抗ウイルス剤は、ウイルス蛋白質に直接作用し、増殖、複製を阻害する薬剤で、高い抗 HCV 効果を有しており、HCV 排除に伴う抗炎症効果が期待される。しかし、DAA に対して IFN と同様の繊維化や発癌性効果が明らかでない。本臨床研究では、DAA が乏血性肝腫瘍の増大や多血化を抑制できるかを明らかにする

判定 共同研究として、主たる研究者である鹿児島大学院病院における倫理委員会において承認を受けた計画であり、分担、共同研究機関として実施するための申請である

承認

課題② 混合病棟での小児看護に関する看護師の思い

(申請者) 看護部 坂本 有香

研究概要 小児看護の知識・技術を深めにくい要因には混合病棟であると報告している文献は多くあるが、小児看護の質向上を図るには混合病棟では深めにくいのか、何が影響しているのかを検討している文献は少ない。混合病棟において小児看護を実践していくためどのようなことが影響を与えているのか、混合病棟として看護師の思いを知る必要がある

判定 承認